



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本ピグメント株式会社

コード番号 4119 URL <http://www.pigment.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 浅羽 幸夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 今井 信一

TEL 03-3258-1412

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	26,434	△8.2	431	△63.2	437	△62.0	215	△68.7
23年3月期第3四半期	28,791	24.2	1,172	199.0	1,150	293.6	689	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △18百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 581百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	13.73	—
23年3月期第3四半期	43.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	23,180	9,166	37.4
23年3月期	22,991	9,364	38.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 8,668百万円 23年3月期 8,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	9.00	9.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	△5.0	600	△55.5	600	△54.0	260	△66.7	16.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	15,758,994 株	23年3月期	15,758,994 株
24年3月期3Q	43,515 株	23年3月期	43,183 株
24年3月期3Q	15,715,624 株	23年3月期3Q	15,717,167 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きを終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 当期の経営成績

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国については輸出が減速するも堅調な内需に支えられて全体としては高成長を続けておりますが、欧州については、ソブリン問題が実体経済に影響を及ぼしていることから景気は足元停滞色を強めており、米国経済についても、失業率の高止まりや住宅価格の下落等により弱い景気回復が続くと見込まれているように、全体として先進国を中心に世界経済の回復ペースは弱まっております。

震災の影響から持ち直しつつあった我が国経済についても、海外経済の減速のなかで、円高の長期化やタイの洪水などが影響し、景況感が悪化してきている状況です。

当業界におきましては、海外経済が減速するなか、円高の長期化やタイの洪水の影響もあって、主要ユーザーである自動車産業の生産が低迷する一方で、原材料価格の高騰もあり、引き続き厳しい環境となっております。

このようななか当社グループは、需要家の海外への生産移管の動きへの対応や、生産効率の向上などの合理化の推進に努めてまいりましたが、急激な需要変動による受注減少を補うには至りませんでした。

部門別の概況として樹脂コンパウンド部門は、主要ユーザーである自動車産業の輸出減少の影響等から、とりわけ国内部門の受注が低迷し、全体として厳しい展開となりました。樹脂用着色剤部門は、家電産業向けで引き続き在庫調整の影響が残るなか、震災の影響から持ち直していた自動車産業向けもタイの洪水の影響を受ける等、全体として計画を下回る状況となりました。加工カラー部門は、自動車産業向けが持ち直しているほか、不採算取引の見直しや建材産業向けでの一部震災特需もありましたが、原材料価格が引き続き高騰しているなど厳しい事業環境となっております。

このような結果、第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は26,434百万円(前年同四半期比8.2%減)、経常利益は437百万円(前年同四半期比62.0%減)、四半期純利益は215百万円(前年同四半期比68.7%減)となりました。

②企業集団のセグメント別の状況

当社グループのセグメント業績は次のとおりであります。

日本

国内は、震災からの復旧も束の間、主要ユーザーである自動車産業向けを中心とした輸出減少の影響等により、全体として受注が落ち込む展開となったことから、第3四半期連結累計期間の売上高は17,841百万円(前年同四半期比9.6%減)となり、損益面においては、受注の落ち込みに加えて原材料価格が引き続き高騰していることもあり、営業利益は135百万円(前年同四半期比78.0%減)となりました。

東南アジア

東南アジアは、インドネシアにおいては国内需要が堅調であることもあり、OA関連向け、自動車関連向けが順調に推移いたしました。中国をはじめとした新興国の拡大テンポが鈍化しているほか、自動車産業向け等が震災の影響により受注が減少したこともあり、全体として受注が伸び悩んだことから第3四半期連結累計期間の売上高は8,342百万円(前年同四半期比4.0%減)、営業利益は315百万円(前年同四半期比39.7%減)となりました。

その他

その他は、第3四半期連結累計期間の売上高が250百万円(前年同四半期比32.2%減)、営業損失は19百万円(前年同四半期営業利益35百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は23,180百万円と前期末の22,991百万円に比べ188百万円の増加となりました。

資産のうち流動資産は13,184百万円と前期末の12,585百万円に比べ598百万円の増加となりました。この主な要因は現金及び預金が510百万円減少し、受取手形及び売掛金が678百万円、製品、原材料及び貯蔵品が合計で412百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

固定資産は9,996百万円と前期末の10,406百万円に比べ409百万円の減少となりました。この主な要因は、有形固定資産が減価償却などにより236百万円、投資その他の資産が投資有価証券の株価下落もあり177百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

負債合計は14,014百万円と前期末の13,627百万円に比べ387百万円の増加となりました。負債のうち流動負債は10,971百万円と前期末の9,941百万円に比べ1,029百万円の増加となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金が1,012百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は3,042百万円と前期末の3,685百万円に比べ642百万円の減少となりました。この主な要因は長期借入金502百万円減少したことなどによるものです。また、純資産合計は9,166百万円と前期末の9,364百万円に比べ198百万円の減少となりました。

2. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,477,551	2,967,320
受取手形及び売掛金	6,010,335	6,689,242
製品	1,634,075	1,795,786
原材料及び貯蔵品	1,161,328	1,412,493
その他	302,753	319,829
貸倒引当金	△117	△117
流動資産合計	12,585,927	13,184,554
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,187,109	2,968,074
土地	3,488,843	3,478,874
その他（純額）	1,224,982	1,217,305
有形固定資産合計	7,900,935	7,664,253
無形固定資産	53,850	57,921
投資その他の資産		
投資有価証券	2,051,407	1,913,803
その他	453,066	408,292
貸倒引当金	△53,206	△47,984
投資その他の資産合計	2,451,268	2,274,111
固定資産合計	10,406,054	9,996,287
資産合計	22,991,981	23,180,841
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,188,817	6,201,735
短期借入金	3,327,550	3,555,875
未払法人税等	215,176	50,517
賞与引当金	220,716	143,832
その他	989,653	1,019,775
流動負債合計	9,941,914	10,971,737
固定負債		
社債	82,080	—
長期借入金	2,903,644	2,401,478
繰延税金負債	409,751	362,237
退職給付引当金	152,491	159,445
役員退職慰労引当金	137,725	119,741
固定負債合計	3,685,692	3,042,903
負債合計	13,627,606	14,014,640

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,047,700	1,047,700
利益剰余金	7,243,643	7,318,108
自己株式	△13,665	△13,730
株主資本合計	9,758,838	9,833,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222,783	174,775
為替換算調整勘定	△1,125,565	△1,339,031
その他の包括利益累計額合計	△902,781	△1,164,256
少数株主持分	508,318	497,218
純資産合計	9,364,375	9,166,200
負債純資産合計	22,991,981	23,180,841

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	28,791,491	26,434,792
売上原価	25,670,958	24,037,801
売上総利益	3,120,533	2,396,991
販売費及び一般管理費		
人件費	857,580	933,639
賞与引当金繰入額	28,964	30,753
退職給付費用	68,220	62,415
役員退職慰労引当金繰入額	14,454	16,332
その他	978,974	922,017
販売費及び一般管理費合計	1,948,193	1,965,157
営業利益	1,172,339	431,833
営業外収益		
受取利息	5,363	5,618
受取配当金	43,891	49,428
持分法による投資利益	20,671	11,318
その他	60,879	59,266
営業外収益合計	130,805	125,632
営業外費用		
支払利息	107,170	87,444
その他	45,153	32,691
営業外費用合計	152,324	120,135
経常利益	1,150,821	437,329
特別利益		
固定資産売却益	5,797	3,667
関係会社株式売却益	0	—
貸倒引当金戻入額	14,394	—
特別利益合計	20,192	3,667
特別損失		
固定資産除売却損	7,155	7,248
投資有価証券評価損	61,058	20,023
投資有価証券売却損	169	51
訴訟関連損失	7,000	—
特別損失合計	75,383	27,322
税金等調整前四半期純利益	1,095,629	413,674
法人税、住民税及び事業税	298,856	82,026
法人税等調整額	61,057	88,585
法人税等合計	359,913	170,611
少数株主損益調整前四半期純利益	735,715	243,063
少数株主利益	46,132	27,155
四半期純利益	689,583	215,907

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	735,715	243,063
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△85,056	△48,007
為替換算調整勘定	△55,823	△173,640
持分法適用会社に対する持分相当額	△13,180	△40,029
その他の包括利益合計	△154,061	△261,678
四半期包括利益	581,654	△18,615
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	555,633	△45,566
少数株主に係る四半期包括利益	26,021	26,951

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）
該当事項はありません。